



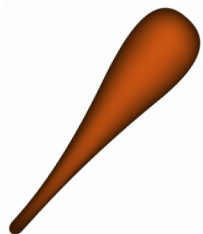
部活動における「自治」と「地域連携」の関係  
神谷拓



**KANSAI UNIVERSITY**

## クラブとは

① 棍棒



→ 女性が髪を束ねたもの

人の集まり  
社交

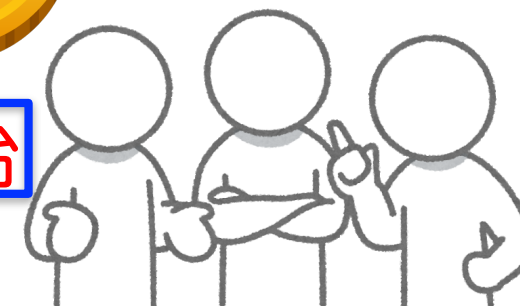


② 経費を自弁（ワリカン） 平等に 分担



③ 個人あるいは会員の自由な意志による

自治



④ 学習・文化創造の場（ニュースの交換・文学的な交流）

クラブの思想を今日の組織に継承するとすれば・・・

みんなで、学習し、判断・決定し、運営する場

# 子どもの部活動・クラブには「人」と「お金」がかかる

## ・昔と今の地域移行の背景・・・「働き方改革」

→根底にあるのはコスト・カット（労基法は適用しない）

→「文化活動やスポーツ活動は子どもの成長に不可欠であり、その環境整備にはお金、時間、そして人が必要です。その実態に目を向けず問題を解決しようとしてきたことに、これまでの議論の本質的な課題があります」

→実際に行われている（行う必要のある）労働に対して正当な対価や条件整備を求めていくことが不可欠。

神谷拓「部活動問題の見方、考え方ー『超勤4項目』と『ガイドライン』の連続性」（『クレスコ』（239））

## ・学校と地域で「部活動」を成り立たせる

→社会教育法9条2・・・社会教育主事が学校と地域をコーディネート

→スポーツ基本法第32条2・・・スポーツ推進委員が学校と地域をコーディネート

神谷拓「運動部活動と地域スポーツ活動の連携にかかわる展望」（『みんなのスポーツ』（470））



# 部活動の教育内容（自治と社交）をどのように保障するかが大切

今の「解決者」に○をつけるだけ！

教師が 決める・解決する	生徒が 決める・解決する			部活動指導員・外部指導者が 決める・解決する	動指導員・外部指導者)の全 員で決める・解決する	保護者に 頼む・依頼をする
	生徒と教師で決める	生徒だけで決める	生徒と指導員・者で決める			
	○					

現時点で、以下の21項目の課題を、  
誰が解決しているのかをで確認しよう！

1	大会や試合のルールを調べるのは誰か？
2	試合中に使う戦術・作戦・プランを決めるのは誰か？
3	練習の内容を決めるのは誰か？
4	練習試合の相手を決めるのは誰か？
5	どの大会に出場するのかが決めるは誰か？
6	VTR分析などを通してチーム・クラブの課題を示すのは誰か？
7	大会・試合に出場するメンバーを決めるのは誰か？
8	大会・試合に向けてポジション（個人競技の種目を含む）を決めるのは誰か？
9	キャプテンを決めるのは誰か？
10	キャプテン以外の役割・係を決めるのは誰か？
11	部活動運営の細かな規則を決めるのは誰か？ （②で決めた方針以外の規則・約束事を決めるのは誰か？）
12	部員・メンバーの募集をするのは誰か？
13	練習の日程、時間、場所を決めるのは誰か？
14	ミーティングの日程、時間、場所を決めるのは誰か？
15	試合（練習試合）の日程、時間、場所を決めるのは誰か？
16	部活動に必要な予算を計上をするのは誰か？
17	予算の支払いをするのは誰か？
18	用具の準備や管理をする（掃除を含む）のは誰か？
19	部内の連絡をする伝達方法を決める（つくる）のは誰か？
20	学外で活動をする時の移動方法やアクセス方法を 検討するのは誰か？
21	学内・学外の施設を借りるのは誰か？

実際に調査をしてみると・・・

# 部活動における自治と社交の実態

生徒だけで解決している学校は少ない（一桁）

表1 教育現場における「自治内容」の取り組み状況

NO	課題（質問項目）	校種	1			2			3		
			大人が解決した	生徒が解決した	大人と生徒で解決した	大人が解決した	生徒が解決した	大人と生徒で解決した	大人が解決した	生徒が解決した	大人と生徒で解決した
1	大会や試合のルールを調べる	中学校	58%	4%	29%	13	キャプテン以外の役割の決定	中学校	21%	16%	55%
		高校	42%	7%	33%			高校	13%	35%	42%
		計	50%	6%	31%			計	17%	26%	49%
2	試合中に使う戦術・作戦・プラン	中学校	38%	3%	55%	14	組織運営に関わる約束事	中学校	33%	5%	55%
		高校	29%	10%	55%			高校	25%	9%	56%
		計	34%	6%	55%			計	29%	7%	56%
3	部の目標や方針	中学校	14%	19%	63%	15	メンバーの募集	中学校	11%	32%	35%
		高校	18%	19%	58%			高校	9%	38%	39%
		計	16%	19%	60%			計	10%	35%	37%
4	練習の内容	中学校	32%	4%	60%	16	練習・ミーティングの日程	中学校	71%	1%	25%
		高校	27%	13%	56%			高校	44%	5%	46%
		計	29%	8%	58%			計	57%	3%	35%
5	練習試合の相手	中学校	84%	0%	7%	17	練習・ミーティングの時間	中学校	72%	1%	23%
		高校	71%	1%	16%			高校	41%	6%	46%
		計	78%	1%	11%			計	57%	3%	35%
6	出場する大会	中学校	82%	0%	14%	18	練習・ミーティングの場所	中学校	76%	1%	19%
		高校	71%	1%	20%			高校	47%	6%	39%
		計	77%	1%	17%			計	62%	4%	29%
7	技術・戦術の課題を明らかにする	中学校	36%	2%	52%	19	練習試合の日程・時間・場所	中学校	85%	0%	7%
		高校	26%	9%	55%			高校	69%	0%	20%
		計	31%	6%	53%			計	77%	0%	14%
8	大会に出場するメンバー	中学校	69%	1%	27%	20	部活動に必要な予算の計上・支払い	中学校	84%	1%	12%
		高校	48%	5%	42%			高校	74%	1%	19%
		計	58%	3%	34%			計	79%	1%	15%
9	大会・試合のポジション	中学校	59%	2%	34%	21	用具の準備や管理	中学校	9%	24%	63%
		高校	41%	7%	44%			高校	8%	31%	56%
		計	50%	5%	39%			計	9%	28%	59%
10	学校名以外にクラブ・チーム名を付ける	中学校	12%	1%	2%	22	連絡手段の決定・整理	中学校	73%	2%	19%
		高校	7%	2%	3%			高校	25%	19%	46%
		計	10%	1%	3%			計	49%	11%	33%
11	学校外から部活に必要な人を探し、依頼する	中学校	44%	0%	3%	23	学外で活動する時の移動手段や方法	中学校	66%	5%	25%
		高校	42%	1%	6%			高校	32%	12%	50%
		計	43%	1%	4%			計	49%	9%	38%
12	キャプテンの決定	中学校	13%	14%	59%	24	学校内・外の施設利用の手続き	中学校	86%	0%	4%
		高校	17%	33%	45%			高校	71%	2%	17%
		計	15%	24%	52%			計	78%	1%	11%

生徒が解決する余地はないか？

先生主体の組織運営の学校も・・・

学校を卒業したら自分たちでやる事！

学校を卒業したら自分たちでやる事！

拙稿「コロナ禍で問われた運動部活動の5つの課題」  
『体育科教育』68巻8号

# ブカツにクラブを復活させる！

既に○がついていると思います。

組織運営のレントゲン写真

NO	課題	教師が 決める・解決する	生徒が 決める・解決する			部活動指導員・外部指導者が 決める・解決する	左の三者(教師、生徒、部活 動指導員・外部指導者)の全 員で決める・解決する	保護者に 頼む・依頼をする
			生徒と教師で決める	生徒だけで決める	生徒と指導員・者で決める			
例	□□□□について解決するのは誰か？			○				
1	大会・試合・コンクールなどのルール・規則を調べるのは誰か？	○						
2	試合・公演などに使う戦術・作戦・プランを決めるのは誰か？							
3	練習の内容を決めるのは誰か？	○						
4	練習試合・合同練習の相手を決めるのは誰か？							
5	出場する大会・コンクールを決めるのは誰か？	○						
6	VTR分析などを通してチーム・クラブの課題を示すのは誰か？							
7	大会・試合・コンクールなどに出場する メンバーを決めるのは誰か？	○	→			←	○	
8	大会・試合・コンクールなどに向けて、ポジション (個人競技の種目を含む)やパートなどを決めるのは誰か？	○	→					
9	キャプテンを決めるのは誰か？			←	○			
10	キャプテン以外の役割・係を決めるのは誰か？				○			
11	部活動運営の細かな規則を決めるのは誰か？ (②で決めた方針以外の規則・約束事を決めるのは誰か？)				←		→	○
12	部員・メンバーの募集をするのは誰か？				○			
13	練習の日程、時間、場所を決めるのは誰か？	○	→					
14	ミーティングの日程、時間、場所を決めるのは誰か？	○	→					
15	試合(練習試合・合同練習)の日程、時間、場所を 決めるのは誰か？	○						
16	部活動に必要な予算を計上をするのは誰か？	○	→					
17	予算の支払いをするのは誰か？	○						
18	用具の準備や管理をする(掃除を含む)のは誰か？				○			
19	部内の連絡をする伝達方法を決める(つくる)のは誰か？	○	→					
20	学外で活動をする時の移動方法やアクセス方法を 検討するのは誰か？					←		→
21	学内・学外の施設を借りるのは誰か？							○

これらの経験(自治と社交)ができるのであれば、

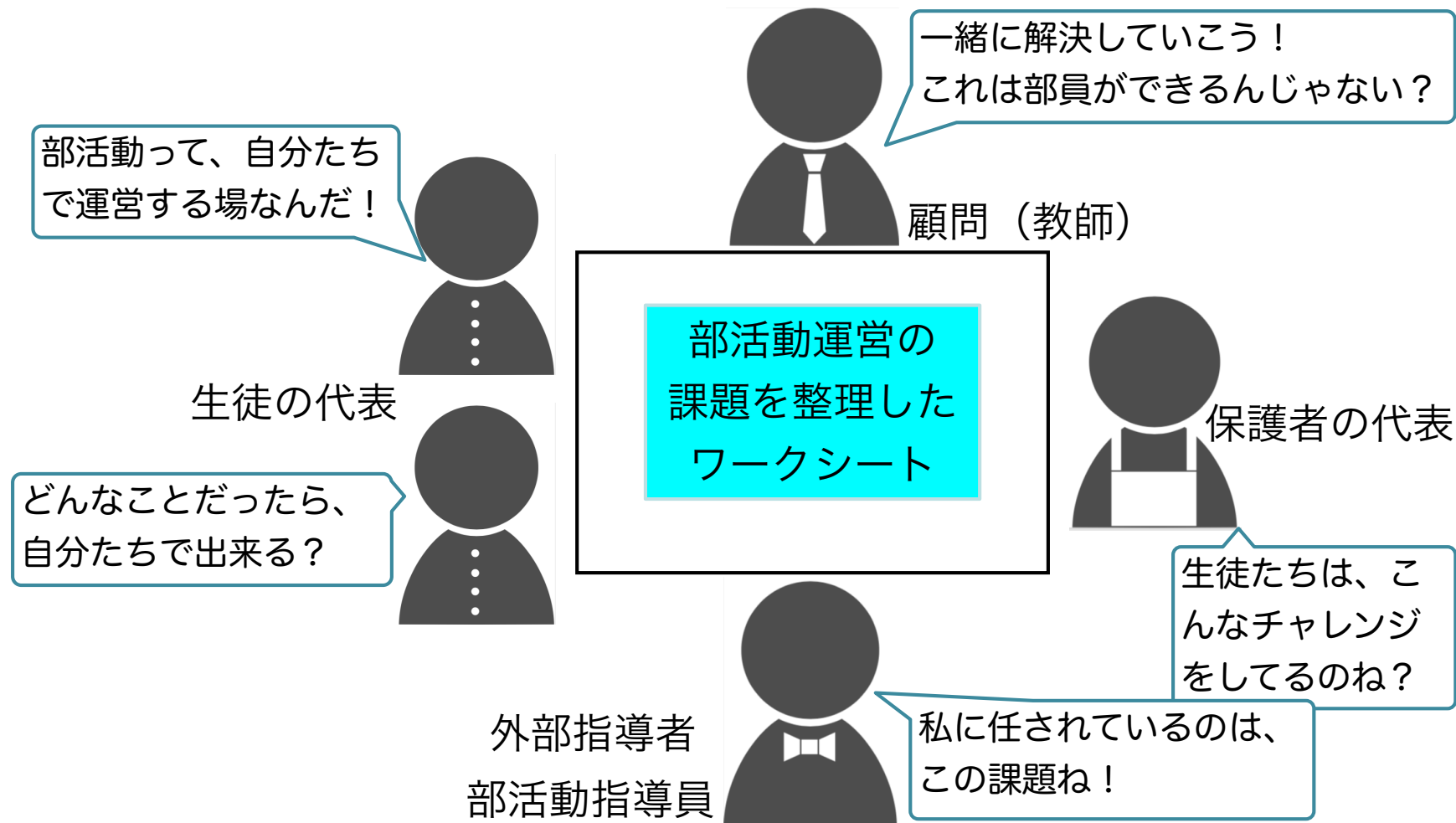
- ・種目は何でも良いし(種目を精選する根拠となり得る)
- ・学校で実施してもよいし(教育課程との相性がよい)
- ・地域で実施してもよいし(地域の主体者形成論との相性は?)
- ・学校と地域で実施してもよい!(塩竈の実践)

今後の運営方針が共有できます！

次に、「これから」生徒たちで、  
できそうなことに矢印を引いてみましょう！

クラブに向けた組織運営の処方箋！

# 宮城県塩竈市の事例（神谷実践）



- ・ 部活動の教育内容（自治内容）を明確にすることで  
地域との連携が築けることを実践的に示した



ご質問、ご意見は下記まで！

e-mail tkamiya@kansai-u.ac.jp

ホームページ <https://wps.itc.kansai-u.ac.jp/kamiya/>





# 部活動改革はどこを目指しているのか

- 学校現場では部活動問題は労働問題としてクローズアップ
  - ✓すでに学校では背負いきれない現状がある
- 「部活動とは何なのか、何を指すのか」本質的な問いが必要
  - ✓どんな国民の育成を目指すのかというビジョンが必要
  - ✓どの視点から持続可能にすべきなのか（システム？コンテンツ？）
- 研究的・分析的な助言が必要
  - ✓現在の実践はロールモデルではない
  - ✓多くの関係者からの視点を整理できていない

# 部活動改革の私的ビジョン

## ■部活動の複線化 & アウトソーシング

1. 学校部活動(自主的・自律的な活動)
2. 部活動代替活動 (DCAA・KCSC 技能補完的なサポート)
3. 地域部活動

## ■顧問の選択制度(兼業制度の活用)

## ■学校と地域スポーツクラブ、大学、企業等との協働・融合

## ■ボトムアップ型の施策

- ✓ SNS, クラウドファンディング